

週刊住宅新聞 2013年7月15日

タイトル

トーセイ、仕入れ400億円分も視野、ビルや住宅開発用地も販売好調で上積み

記事概要

トーセイは主力の不動産流動化事業や開発事業の販売が好調なことから、仕入れを強化している。

流動化事業では、今期(13年11月期)に入ってオフィスや収益マンション10棟を販売したほか、戸別販売であるリスティングで12物件41戸を5月末までに販売し、通期計画の8割を超える87億円余を売り上げた。開発事業でも、オフィスビル1棟、分譲マンション3棟52戸、戸建て6プロジェクト47戸を販売。上期の売上高は104億円ですでに前期(112億円余)に迫り、通期計画の6割に達した。

販売面が好調なことに加えて市況が回復していることから、仕入れ強化に向けてアクセルを踏む。上期にオフィスビル5棟、収益マンション5棟など流動化13物件と開発用地11物件を取得した。仕入額(売上想定ベース)は178億円で、前期実績の85%に達した。「大型案件ではなく中小型案件を中心に仕入れを積み上げた。通年では350億円規模に相当するが大型案件も決まれば400億円も視野に入れる」(山口誠一郎社長)と積極的に仕入れる構え。

マンション用地の仕入れ競争は激しくなっており「積極的に取得活動を進めているが適正利益を見込んだ価格での取得は難しくなっている。一方で、近年強化している戸建て開発は順調に用地仕入れが進み、十分にカバーできている」(同)という。戸建事業は売り上げ想定規模130億円の中核事業へと成長。市場が底を打った収益マンションやオフィスへの投資を加速し、バランスのとれた成長を目指す。

※当社掲載記事のご紹介は、当社をご紹介いただいた記事の掲載内容を要約したものです。
情報源となる記事の一切は、トーセイ株式会社が作成したものではありません。

トーセイ株式会社 経営企画部

東京都港区虎ノ門4丁目2番3号 虎ノ門トーセイビル

Tel 03-3435-2864 Fax 03-3435-2866

URL:<http://www.toseicorp.co.jp> Mail:pr-tosei@toseicorp.co.jp